

市民と議会との語る会実施報告書

日	時	令和7年11月13日(木) 午後7時 ~ 午後8時30分頃
会	場	服間公民館
出席議員		吉田議員 小形議員 能勢議員 松本議員 安立議員 佐々木議員 城戸議員
参加者(市民)		10名
司会(班長) 議会報告者 全体記録係		司 会 : 佐々木議員 議会報告 : 吉田議員 記 録 : 能勢議員
【1部】 定例会概要報告等 (報告者吉田議員)		<p>Q:デマンド交通が普及していないと思う。議会でもどこまで議論が進んだのか。</p> <p>A:まだ実証実験中だが、使い勝手や予約、登録、利便性などの声を集め、整備していく段階と認識している。市民バスからデマンドへのシフトチェンジは決まっている。</p> <p>A:白山、坂口では高齢者福祉や高校通学などその地区に特化した課題を解決するために、地区の住民が自ら運転手や運営をする自家用有償旅客運送を行っていて、多様な地域交通ネットワークの構築を目指している。</p> <p>Q:河和田にクマが出ており、同じ山なので心配。市の対策は。</p> <p>A:新しい施策として、ドローンからの赤外線監視がある。</p> <p>Q:平成16年の福井豪雨から20年経ったが、河川工事の進捗状況は。</p> <p>A:服部川と新堂の合流地点から、5年前から始まっており、河川断面を広くしている。東庄境から先は、川自体が狭いので、川の流れを変える。水間谷と服部川の合流地点まで行くのに、早くて十数年かかる。</p> <p>Q:平成元年に倒産した養豚施設の建物が風化して危ない。通学路だから何とかならないか。</p> <p>A:市、県に相談、要望しているが、個人所有の土地を何とかする事は難しい。解体は、倒産しているとなると費用は回収不可能になる。</p> <p>(その他要望・意見)</p> <p>・デマンド交通の停留所の場所が悪い。ドアツウドアを考えて欲しい。</p>

【2部】

## 意見交換会

(1班)

進行：城戸議員

記錄：能勢議員

(補正予算、固定予算税制の補足説明を受けの質問)

Q:最近の情報化社会の中、SNS を見てると、何が正しくて、何が間違っているのか分からなくなる。

A: 議会ではいろいろな事象を、〇〇指数といった数字で判断することが多く、最近、格差社会の広がりを強く感じる。税収をみても非課税所帯はかなり増えている。

Q: 猟友会の高齢化が課題になっているが、市の対策は？

A:後日回答済

(その他要望・意見)

・電気料金を補助するより、基本料金を下げた方が1番お得である。

・クマ対策には緩衝帯が効果的だけど、杉が山際まで植えてある。これには補償金が必要ではないか。

(2班)

進行：小形議員

記録：吉田議員

Q:小中学校の適正配置の話はどこまで進んだのか。

A:地域の方々の意見を伺ってからの判断となる。

Q:新幹線の駅前開発について、工場みたいなのができるのはいかがなものか。

A:研究施設、温泉施設を伴ったホテルや未来創造基地ができる。

Q:自転車のサイクリングロードの整備をお願いしたい。

A:健康づくり、環境にも優しい自転車利用の促進は、国から降りてきた事業、議員からは道路環境の整備を求めている。

Q:給食費無償になった場合、今のように食材が高騰すると、質が落ちると心配している。

A: そうならない様にチェックしていく。

(3班)

進行：安立議員

松本議員

記録：佐々木議員

Q:中学校体育館空調整備費の詳細は。1,420 万円は安いと思う。

A:一つの体育館あたりの概算工事費は、非常用発電機の設置も含め 1 億 4,000 万円となっている。

(その他要望・意見)

・デマンド交通は、まだまだ使い勝手が悪い。個人の要望には、なかなか添えないと思うが、乗らないとさらに悪くなる。白山の自家用有償運送は良い取り組み。

令和7年 12月25日

越前市議会 議長 様

第1班 班長 佐々木 哲夫